

全医労保育所ニュース

「組合の力で実現できた」「一緒にがんばりたい」 大幅賃上げで組合加入すすむ

より良い保育をめざしてがんばろう

2月の団体交渉で保育所職員的大幅賃上げが実現しました。さっそく、全国各地の保育所から「仲間が増えたよ!」と組合加入の嬉しい報告がぞくぞくと寄せられています。
今回の賃上げはようやくスタートラインに並んだ賃金であり、各種手当、休暇取得についても課題は多く残されています。これからも組合の力を結集して、要求を前進させていきましょう。

支部で保育所を訪問

関東信越地方協のA支部では、賃上げのニュースを持ってさっそく保育所を訪問。成果を訴え、拡大。100%加入



三者で手を携えて行こう(昨年の保育所会議より)

保育所となりました。

B支部では、全医労が提起した3・17ワン行動デー(統一行動日)の一環で保育所を訪問。栄養士の先生が加入してくれました。C支部では、4月の病院職員の新人組合説明会に保育所の先生方も招待し、話をしたいと計画しています。

地方協保育所部会で

近畿地方協内の保育所では「賃上げは組合が力を合わせて勝ち取った当然のこと。未加入者に粘り強く声をかけよう」とさっそく各保育所

でアクションを起こし、3月19日の保育所部会総会では、3つの保育所で計7人の組合加入の報告がありました。

近畿では引き続き、支部・地方協が連絡を取りながら問題解決を図り、本部交渉とブロック交渉で要求を前進させ、未加入者に働きかけていこうと意思統一しました。(裏面参照)

過半数組合だから守られる

36協定締結に向けた組合員数調査では、今年も過半数組織の維持・確認ができました。全体の組織率は51・3%です。

いま、締結時間の協議、確認が終わり、手続きが進められています。過半数の保育所は、全医労委員長とピジョン本社長間で一括して締結し、ピジョンが各労基署に届けます。

過半数以下の保育所は、組合員が積極的に立候補し、職員の同意を得て労働者代表となり36協定を締結します。

36協定締結は、適正な労働時間管理、業務の見直し、不払い残業の一扫を改めて要求し締結します。これは労働者の働き方に大きく関わる問題です。組合が労働者を守り、職場を支えているのです。



6月3日(金)プロジェクトチームによる機構本部要請
6月4日(土)~5日(日)第45回保育所会議 in 浅草
保育所職員・保護者・支部からの参加をお待ちしています。

引き続き、組合に結集してがんばろう！

近畿保育所部会総会報告



3月19日(土)近畿地方協保育所部会総会が大阪保育運動連絡会会議室で開催され、6保育所、地方協、本部合わせて29人が参加しました。

総会は近畿保育所部会副部長の中島さん(大阪医センなかよし)の開会挨拶・司会で始まり、部長の八木さん(敦賀さくら)、近畿・小林書記長、本部から森書記の挨拶がありました。続いて、八木部長の基調報告、各園の報告・討論を行いました。

参加者全員が発言。今回の大幅賃上げは「すごい」「嬉しい」「組合の力で実現できた」「今後も成果を上げる一員になってがんばる」「訴え続けることが大事だと改めて感じた」と素直な喜びと前向きな発言が多数出され、賃上げ効果でさっそく組合加入計7人の報告もありました。また、保育所の歴史を聞いて「今までの苦労があって今の保育所があることがわかった」「伝えて働きかけていきたい」等々の声も。

各園からは、「大阪医センは新園舎引っ越しでまだ手探り状態」「担当SVの対応が園や職員に対して違い、苦慮している」「賃上げはしたが、4月からも2人の欠員状態でスタートすることになり不安」「パート・アルバイトは新人もベテランも同じ時給。みんな喜んでいるが、心の中は複雑」「ピジョン方針の『特色ある保育』で新年度からまた新たに計画・実践・評価があり、結果を求められる」等々、発言が続きました。

地方協からは「パート・アルバイトの賃上げは病院の非常勤職員と比べてもすごい金額。経験年数加算は同様に求めている」「組合とSVで話し合う場を設けるよう申し入れたいと思っている。お互い立場は違うが良い保育所をめざす点は同じだ」「近畿は組織率50%を切っているが、全体で過半数の組合だから賃上げもできた」「空白保育所に早速訪問している」等々、討論に参加する立場で発言がありました。

また、パート職員の106万の壁問題(10月から所得が106万円以上となる職員は社会保険に加入することになり、夫(妻)の扶養の範囲で働いている職員の働く時間数の調整が必要となり、年末にかけてシフトが組めず保育運営が回らない状況が懸念されている)についても質問があり、「保育は細切れでは対応できない。最終的には子どもにしわ寄せがくる」「しかし意識改革は容易ではない。契約社員を増やすしかない」等々、意見が出され、「ピジョンは夫(妻)の会社にも確認しながら対応を図るとしているが、本部としても保育所運営に支障を来すようなことがないように再度申し入れたい」と回答しました。

午後は、南和歌山保育所の先生方が講師となり、4種類のおもちゃをグループに分かれて制作。おしゃべりをしながら和気あいあいと楽しい時間を過ごしました。その後、出来上がったおもちゃを使い、発表会を行いました。

最後に新役員として、部長に中島さん(大阪なかよし)、副部長に山本さん(兵中うえの)、玉田さん(南和歌山はまゆう)を選出し拍手で確認。玉田さんの閉会挨拶、退職される敦賀の八木先生を囲み記念撮影、散会となりました。

